

平成26年 死亡災害発生状況

滋賀労働局
平成26年12月31日現在

業種	本年	前年同期	増減
全産業	8 (1)	12 (5)	-4
製造業	1	2	-1
鉱業			±0
建設業	2	3 (1)	-1
運輸交通業			±0
貨物取扱業			±0
林業	2		+2
商業	2 (1)	1 (1)	+1
その他の事業	1	6 (3)	-5

()内は交通事故で内数

業種	大津			彦根			東近江		
	本年	前年同期	増減	本年	前年同期	増減	本年	前年同期	増減
全産業	1	3	-2	1	3 (2)	-2	6 (1)	6 (3)	±0
製造業		1	-1			±0	1	1	±0
鉱業			±0			±0			±0
建設業		1	-1	1		+1	1	2 (1)	-1
運輸交通業			±0			±0			±0
貨物取扱業			±0			±0			±0
林業	1		+1			±0	1		+1
商業			±0			±0	2 (1)	1 (1)	+1
その他の事業		1	-1		3 (2)	-3	1	2 (1)	-1

平成 26 年 死 亡 災 害 の 概 要

滋 賀 労 働 局

平成 26 年 12 月 31 日 現 在

番号	業 種 (規模)	発生月 時間帯	事故の型	被災者の職種 年代	発 生 状 況
1	その他の建設業 3-1-99 (12名)	2月 14時頃	おぼれ	作業員 40代	台船を船で牽引する作業の救援のため、タンカー船で向かった被災者が、タンカー船の船首から台船に乗り移ろうとしたところ、湖に落ちて被災したものの。
2	農業 6-1-1 (5名)	6月 15時頃	転 倒	作業員 60代	茶畑で乗用剪枝機に乗った被災者が、1人で茶枝を刈り取る作業を行っていたところ、畝間(うねま)の傾斜のある作業道で横転し、乗用剪枝機の下敷きになり被災したものの。
3	林業 6-2-9 (4名)	6月 11時頃	飛来・落下	作業員 50代	道路沿いの作業場所において、立木の伐採作業を移動式クレーンにカゴを吊り運転者が乗り、チェーンソーで伐採していたところ、道路側に伐採木が落下し、地上で作業していた被災者の頭部に当たり被災したものの。
4	その他の建築 工事業 3-2-9 (8名)	7月 16時半頃	高温・低温 物との接触	作業員 40代	被災者は、屋根吹き替え工事で、瓦の斫(はつり)作業を終えて、建屋周囲の清掃作業を行っていたが、現場から約400メートル離れた路上で倒れているのを発見された。
5	林業 6-2-9 (3名)	7月 10時頃	激突され	作業員 60代	雑木林の樹木の伐採作業で、被災者は高さ約8メートルの立木を地上から約60センチメートルの箇所をチェーンソーで伐採していたところ、伐採した立木が裂けて折れ、その反動で跳ね上がった立木が頭部に激突して被災したものの。
6	その他の食料品 製造業 1-1-9 (3名)	8月 15時半頃	有害物との 接触	製造工 40代	肥料用発酵材料を乾燥、粉碎する設備の粉碎機のあるピット内で補修作業をしていた被災者が、一酸化炭素中毒で意識を失い被災したものの。
7	新聞販売業 8-2-5 (19名)	9月 3時半頃	交通事故	配達員 70代	原動機付自転車(ミニバイク)にて新聞配達途中、信号機のない交差点にて軽自動車と出会い頭に衝突し被災したものの。
8	燃料小売業 8-2-4 (9名)	12月 17時頃	破裂	店員 40代	顧客の10トントラックの左後方にある4つのタイヤのうち、1つのタイヤの空気が抜けていることに気付いた被災者が、タイヤにコンプレッサーで空気を充填していたところ、タイヤが破裂しその空気圧で吹き飛ばされて、血管破裂で死亡したものの。